



# かどましりつとしょかんだより

2022年 7月 第32号

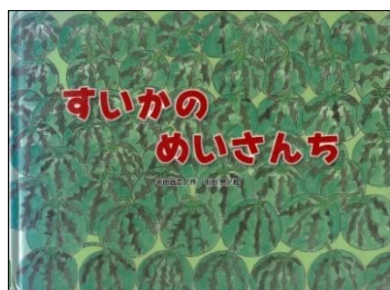
もうすぐ夏休みですね。宿題はちょっぴりゆううつだけど、イベントがもりだくさんな夏休みを楽しみにしている人も多いことでしょう。図書館ではみなさんにもっと夏を楽しんでもらえるよう、たくさんの行事を予定しています。ぜひ図書館に遊びに来てくださいね。

## おすすめのほん



「すいかのめいさんち」

平田昌広／作 鈴木出版



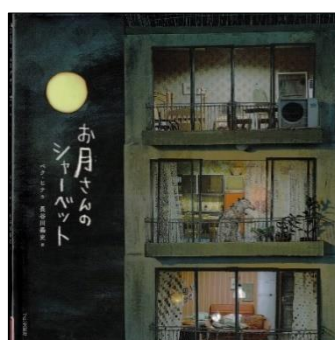
えほん

ぼくがすんでいるまちは、すいかがたくさんとれる。なつがくると、まちがみどりとくろのしましまでいっぱい。おおきなすいかをえらんだぼくは、たべかたをかんがえる。まるかじり？ストローをさしてジュースみたいのにのむ？いえいえ、すいかはみんなでわけてたべるのがいちばんなんです。



「お月さんのシャーベット」

ペク・ヒナ／作 ブロンズ新社



えほん

どのへやもまどをしめきって、エアコンとせんぷうきをつけていたねぐるしいよ。そとでは、お月さんがあつさのあまりとけだしてしまっていた。たらいでお月さんのしずくをうけとめたおばあちゃんは、れいとうこにいて、シャーベットをつくることに。ひんやりおいしい、韓国の絵本。



「先生、感想文、書けません！」

山本悦子／作 童心社



やさしいよみもの

夏休みの登校日、読書感想文を出す日に、みずかは出すことができませんでした。本を読むのは楽しいのにその気持ちを書こうとすると、たちまち言葉がうかばなくなってしまうのです。しゅしゅ先生と感想文を書く約束をしたみずかはいいことを思い浮かべます。「どうして感想文を書かないといけないの？」と思うみなさんに読んでほしい本。



「夏休みに、ぼくが図書館で見つけたもの」

濱野京子／作 あかね書房



よみもの

学校では目立たない小学5年の達輝は本が大好きで、「図書館の主」と呼ばれ、図書館では大活躍。同じクラスの彩友からはある理由で思い出の本を探して欲しいとたのまれます。また、夏休みに図書館で、サッカーが得意で本を読まない令央を見かけ、本をすすめます。本にしか興味がなかった達輝のひと夏の出会いと友情の物語です。



## としょかんからのお知らせ



夏のおはなし会

とき：7/16（土）午前11時～11時45分

ところ：市民プラザ分館

「せんたくかあちゃん」ほか



英語で楽しむおはなし会

とき：7/23（土）午前11時～11時45分

ところ：市民プラザ分館

※参加したい人は、7/1（金）以降に市民プラザ分館に申し込んでください



本のおたのしみ袋

司書おすすめの本を袋につめました

どんな本が入っているかは

借りてからのお楽しみです

とき：7/20（水）から

ところ：本館・市民プラザ分館

※各館20セット、なくなり次第終了



親子で楽しむ紙芝居とおはなしの会

パート38

とき：7/30（土）午前11時～11時45分

ところ：本館

エプロンシアター「さんびきのこぶた」



夏の手づくり遊びの会

「絵本カバーでかばんをつくろう！」

とき：7/28（木）午前10時30分～正午

ところ：本館 定員：10名

※参加したい人は、7/7（木）以降に本館に申し込んでください



8/18（木）にこわ～いおはなし会もあります！お楽しみに！



次号は9月上旬に発行予定

